

# 志摩市緑の基本計画とは

志摩市では、「志摩市都市計画マスタープラン」を策定し、「住んでよし、訪れてよしの志摩市」の実現に向けて取り組んでいます。その中の「水・緑づくりに関する方針」では「志摩の財産である自然を守り、育てながら、潤いある暮らしを整備します」と定めています。このたび「水・緑づくりに関する方針」をより具体化するために「志摩市緑の基本計画」を策定し、人々の暮らしと深く結びついた本市の緑が様々な機能を発揮しながら次世代に継承されていくよう、守り、創り、育てていくための道筋を示すこととしました。

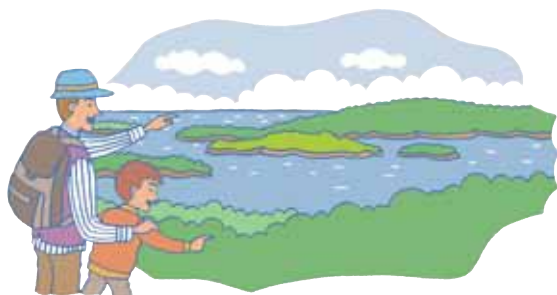
## 基本理念

### 私たちの財産「志摩の水と緑」を 守り・創り・育てるまちづくり

## 基本方針

歴史と自然環境に恵まれた  
伊勢志摩国立公園の水と緑を守り育てます。

全域が伊勢志摩国立公園内に位置する市として、志摩市ならではの自然環境と貴重な生態系を守り育て、次世代に継承します。また志摩市の伝統的・歴史的風土を受けつぐ緑の保全を図ります。



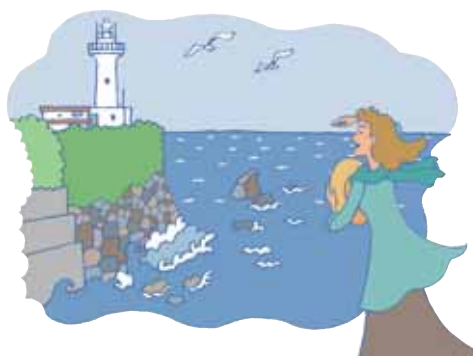
安全で快適な暮らしを支える  
身近な緑を創り育てます。

災害時の避難地として安心安全な暮らしを支える身近な緑の公園を街なか創出するとともに、地域の防災拠点ともなる都市公園などの整備拡充を図ります。



来訪者をもてなす観光都市の水と緑を  
市民の手で創り育てます。

人々の交流を促進し、来訪者をもてなす水と緑のふれあいの場づくりや市街地の緑化を、市民参加のもとに推進します。また農林水産業や観光の振興につながる緑の拠点施設の利用促進を図ります。



風光明媚な自然景観とその中で育まれた  
歴史・文化的景観を守り育てます。

英虞湾・的矢湾などの水辺景観、背景となる山なみや農地の緑、伊雑宮などの歴史的な緑の景観を保全します。また文化的な景観や、眺望地点の保全・整備を図ります。

